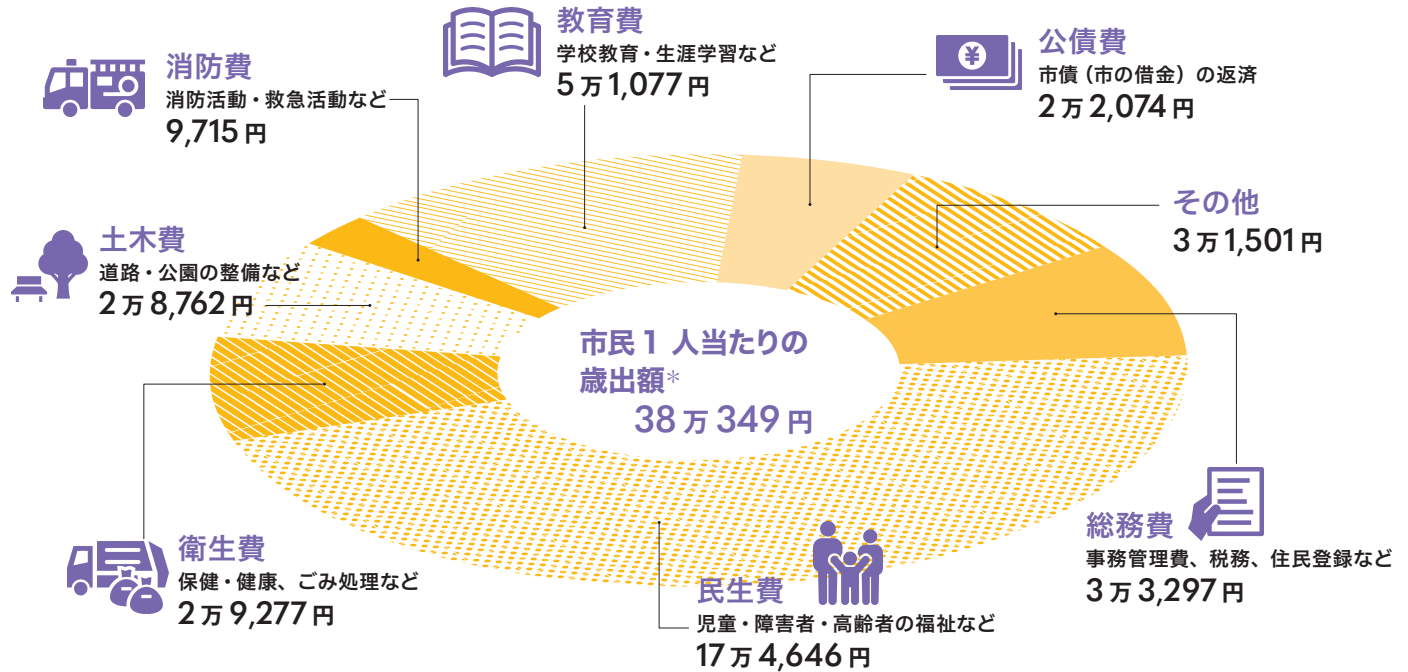


戸田市では、皆さんに毎年 2 回財政状況を公表しています。

今回は、令和 4 年度下半期（令和 5 年 3 月 31 日現在）の財政状況をお知らせします。 問い合わせ 財政課（内線 415）



*市民 1 人当たりの歳出額は、令和 5 年 3 月 31 日現在の歳出額を、3 月 31 日現在の人口 14 万 1,927 人で割った金額です

令和 4 年度一般会計の概要 (令和 5 年 3 月 31 日現在)

歳入

区分	収入済額	収入割合
市税	284 億 3,080 万 2 千円	97.0%
国庫支出金	121 億 6,916 万 3 千円	82.3%
繰越金	41 億 4,524 万 1 千円	100.0%
地方消費税交付金等	37 億 9,585 万 0 千円	99.3%
県支出金	23 億 7,626 万 9 千円	65.3%
繰入金	25 億 36 万 0 千円	99.7%
諸収入	17 億 84 万 2 千円	84.8%
市債	7 億 5,520 万 0 千円	38.2%
その他の歳入	17 億 7,606 万 3 千円	96.5%
歳入合計	576 億 4,979 万 0 千円	90.0%

歳出

区分	支出済額	支出割合
民生費	247 億 8,685 万 9 千円	86.1%
教育費	72 億 4,914 万 0 千円	77.1%
総務費	47 億 2,579 万 7 千円	80.8%
衛生費	41 億 5,517 万 2 千円	72.9%
土木費	40 億 8,212 万 3 千円	82.5%
公債費	31 億 3,295 万 9 千円	99.9%
消防費	13 億 7,889 万 0 千円	89.8%
その他の歳出	44 億 7,083 万 0 千円	95.4%
歳出合計	539 億 8,177 万 0 千円	84.3%

※各区分の金額は、千円未満で四捨五入しているため、合計とは一致しない場合があります

用語解説

一般会計: 地方公共団体の基本的・全般的な経費を経理する会計のこと

特別会計: 国民健康保険や市民医療センター事業など特定の事業のために、一般会計とは別に経理する会計のこと



市税: 市に対して納める税金の総称。市民税（個人・法人）、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税など

歳入

国庫支出金・県支出金: 決められた目的に使うため、国・県から交付されるお金のこと



民生費: 住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保障するために必要な経費。社会福祉、身体障害者、高齢者、児童福祉、生活保護および災害救助関係など

教育費: 教育委員会費、小・中学校、社会教育、社会体育などの経費のこと

総務費: 全般的な管理、企画調整、財政・財務管理および地方公共団体の共通経費のこと

令和4年度は、限られた財源を各事業へ配分し、経費全般について削減を図りながら、計画的・効率的な予算執行に努めました。

原油価格・物価高騰などによる経済状況の変化から市民の生活を守り、経済を支えるため、経済対策・生活支援対策を実施しました。なお、数字は令和5年3月31日現在のもので、最終的な決算額とは異なります。令和4年度決算は、確定次第、市のホームページや『広報戸田市』などでお知らせします。



戸田市の財政案内人
「おさいふくん」

令和4年度会計別予算執行状況

区分	予算現額	収入割合	支出割合	
一般会計	640億3,084万0千円	90.0%	84.3%	
特別会計	国民健康保険	110億7,831万6千円	96.8%	95.4%
	市民医療センター	7億2,865万4千円	93.0%	84.1%
	交通災害共済事業	789万4千円	125.3%	69.4%
	海外留学奨学事業	1,441万7千円	24.5%	22.2%
	火災共済事業	382万2千円	81.3%	34.7%
	新曽第一土地区画整理事業	25億6,340万7千円	51.9%	58.7%
	介護保険	81億2,833万5千円	97.8%	84.4%
	新曽第二土地区画整理事業	5億5,539万8千円	88.7%	60.0%
	後期高齢者医療	14億3,168万0千円	91.7%	88.2%
	在宅介護支援事業	1億1,288万0千円	92.8%	87.7%
特別会計合計	246億2,480万3千円	91.8%	86.3%	
合計	886億5,564万3千円	90.5%	84.9%	

(令和5年3月31日現在)

市債の現在高

市債は、市民の皆さんが長期的に使用する公共施設を整備するための資金で、一時的な財政負担にせず、国などから長期にわたり借入れたものです。

	令和3年度	令和4年度	
一般会計	223億1,354万5千円	200億5,274万0千円	
特別会計	市民医療センター	8億4,527万8千円	7億4,542万4千円
	新曽第一土地区画整理事業	12億7,895万9千円	11億1,609万7千円
	新曽第二土地区画整理事業	10億4,085万0千円	8億8,735万0千円

(令和3年度は年度末残高、令和4年度は令和5年3月31日現在値)

主な基金の現在高

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用したりするために設置されるものです。

◎財産を維持し、資金を積み立てるために設置された基金

	令和3年度	令和4年度
財政調整基金	62億7,174万8千円	73億9,125万1千円
都市開発基金	10億974万2千円	10億7,925万8千円
公共施設等整備基金	55億3,454万7千円	55億5,405万8千円
環境対策基金	1億7,379万3千円	1億5,143万5千円
教育基金	1億9,593万2千円	1億9,357万7千円

(令和3年度は年度末残高、令和4年度は令和5年3月31日現在値)

◎定額の資金を運用するために設置された基金

	令和3年度	令和4年度
まちづくり土地開発基金	26億2,511万1千円	27億722万5千円

(令和3年度は年度末残高、令和4年度は令和5年3月31日現在値)

市の財産



市有地

126万8,383.91㎡
(1人当たり8.94㎡)



建物

28万2,475.89㎡
(1人当たり1.99㎡)



基金等

残高*

193億9,623万3千円
(1人当たり13万6,663円)

※基金、有価証券、出資金の合計額



令和4年度下半期

上下水道事業会計財政事情

(令和5年3月31日現在)

上下水道事業は、水道料金および下水道使用料をもとに、事業運営に必要な経費を賄う「独立採算制」を原則に経営を行っています。

問い合わせ 水安全部総務課 229-4606

資産および借入金残高

項目	合計額
資産(現金・水道施設など) (水道事業)	194億9,247万1千円
借入金残高(企業債) (水道事業)	34億7,579万9千円
資産(現金・下水道施設など) (下水道事業)	243億9,267万3千円
借入金残高(企業債)(下水道事業)	100億8,545万5千円

収益的収入および支出(税込)

区分	執行額	執行率
収入(水道事業)	26億508万0千円	98.2%
支出(水道事業)	24億4,601万8千円	94.4%
収入(下水道事業)	25億6,677万4千円	90.9%
支出(下水道事業)	24億419万8千円	90.5%

資本的収入および支出(税込)

区分	執行額	執行率
収入(水道事業)	3億5,116万7千円	60.3%
支出(水道事業)	9億7,767万7千円	69.5%
収入(下水道事業)	16億9,152万7千円	52.1%
支出(下水道事業)	23億4,732万6千円	60.9%

※資本的収支執行額の不足額は、水道料金および下水道使用料収入で生じた利益の積立金などで補てんされます